

地域協働コミュニティスペース「ウエルカフェ」と移動販売車「うえたん号」が 2024年グッドデザイン賞を受賞

～ 地域性や持続可能性の高さが評価されました。～

ウエルシアホールディングス株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:桐澤英明、以下ウエルシア)は、地域協働コミュニティスペースとしてドラッグストアの店舗に設置している「ウエルカフェ」と、地域のコミュニティづくりを支援する移動販売車「うえたん号」が2024年グッドデザイン賞を受賞したことをお知らせします。



地域協働コミュニティスペース「ウエルカフェ」



移動販売車「うえたん号」



GOOD DESIGN AWARD 2024

【受賞に際しての審査委員の評価コメント】

地域協働コミュニティスペース 「ウエルカフェ」

ドラッグストア店内の一角を利用したフリースペース。いわゆる休憩、イートイン機能だけでなく、自治体、行政機関との関係を構築し、活動やコミュニティの場となるよう活動している。必要に迫られて利用するドラッグストアのような場所で、偶然にも地域の活動と出会い、参加のきっかけにつながる、ということは大いに考えられ、新規でまちのどこかに場を設けるよりも、自然なかたちで不特定多数の人々に知られ、利用者としても抵抗感が少ないはずだ。地域の人々が仲が良く元気だと、そのぶんビジネスフィールドとしても持続可能性が高くなる。今後イベントなどのコンテンツ以外に、デザインを含めた空間の居心地そのものが地域性を帯び、地域住民が享受だけでなく創造、提供する立場となると、より日常の豊かさにつながっていくと思う。

移動販売車 「うえたん号」

大手ドラッグストアの移動販売車。だが食料品だけでなく医薬品を扱える点で、専門職へのオンライン相談サービスを備え、自ずと話題が生まれ、ニーズの把握、見守りで観察すべき点も浮き彫りになりやすいと思われる。都心以上に地域のドラッグストアは、品揃えも総合的に網羅しており、生活を支える存在として期待値も高い。移動販売で商圏を広くとり、利用者の声をダイレクトに聞けることで、多業種との連携や地域性の高いサービスが生まれる可能性も高い。

■地域協働コミュニティスペース「ウエルカフェ」とは

住民が「休憩の場」、「交流の場」として利用する「場」であり、健康増進や福祉活動、文化活動などを行うための「場」でもあります。自治体、行政関係機関、市民団体や住民などが地域社会における様々な課題の解決に向けた地域協働活動を行う「場」としての役割を担っています。無料でご利用いただけます。

2024 グッドデザイン賞 受賞ギャラリー

<https://www.g-mark.org/gallery/winners/24049?years=2024>

■移動販売車「うえたん号」とは

食品・生活日用品に加え、化粧品や第一類医薬品を含む一般用医薬品(要事前注文)を販売しています。社会課題の一つである買い物支援を通じ地域コミュニティづくりを目的とし、自治体と協定を締結して移動販売車を巡行しています。各販売場所が集いの場となり高齢者の外出機会を促進しています。ドライバーはもちろん地域住民による自主的な見守り機能も担い、オンラインを活用し、地域に住み続けながらにして薬剤師、看護師による健康相談や医薬品販売を受ける事ができ、健康増進に寄与しています。

2024 グッドデザイン賞 受賞ギャラリー

<https://www.g-mark.org/gallery/winners/24048?years=2024>

ウエルシアグループでは、2030年のありたい姿として「地域 No.1 の健康ステーションの実現」を目指し、地域の皆様の健康増進に取り組んでまいります。

■ウエルシアホールディングスについて

ウエルシアホールディングスは、企業理念「お客様の豊かな社会生活と健康な暮らしを提供します」のもと、主に調剤併設型ドラッグストアチェーンの運営を行う企業の持株会社です。「調剤併設」「カウンセリング営業」「深夜営業」「介護」の4つの柱をビジネスモデルとしたドラッグストアを全国45都道府県に約3,000店舗展開しています。

ウエルシアホールディングス Web サイト:<https://www.welcia.co.jp>

店舗一覧:<https://stores.welcia.co.jp>

【本件に関わる報道機関のお問い合わせ先】
ウエルシアホールディングス株式会社 秘書広報部
cc@welcia.co.jp